

三菱統合ビルオートメーションシステム “ MELBAS - ADシリーズ ”

岡野 勝* 織野由香里**
福田浩士*
後藤裕香里*

要 旨

地球環境保護と省エネルギーは21世紀の最重点課題である。一方、IT(Information Technology: 情報技術)はあらゆる分野に普及し革新を生み出すとともに、その活用による環境・省エネルギー問題の課題解決への貢献が期待されている。

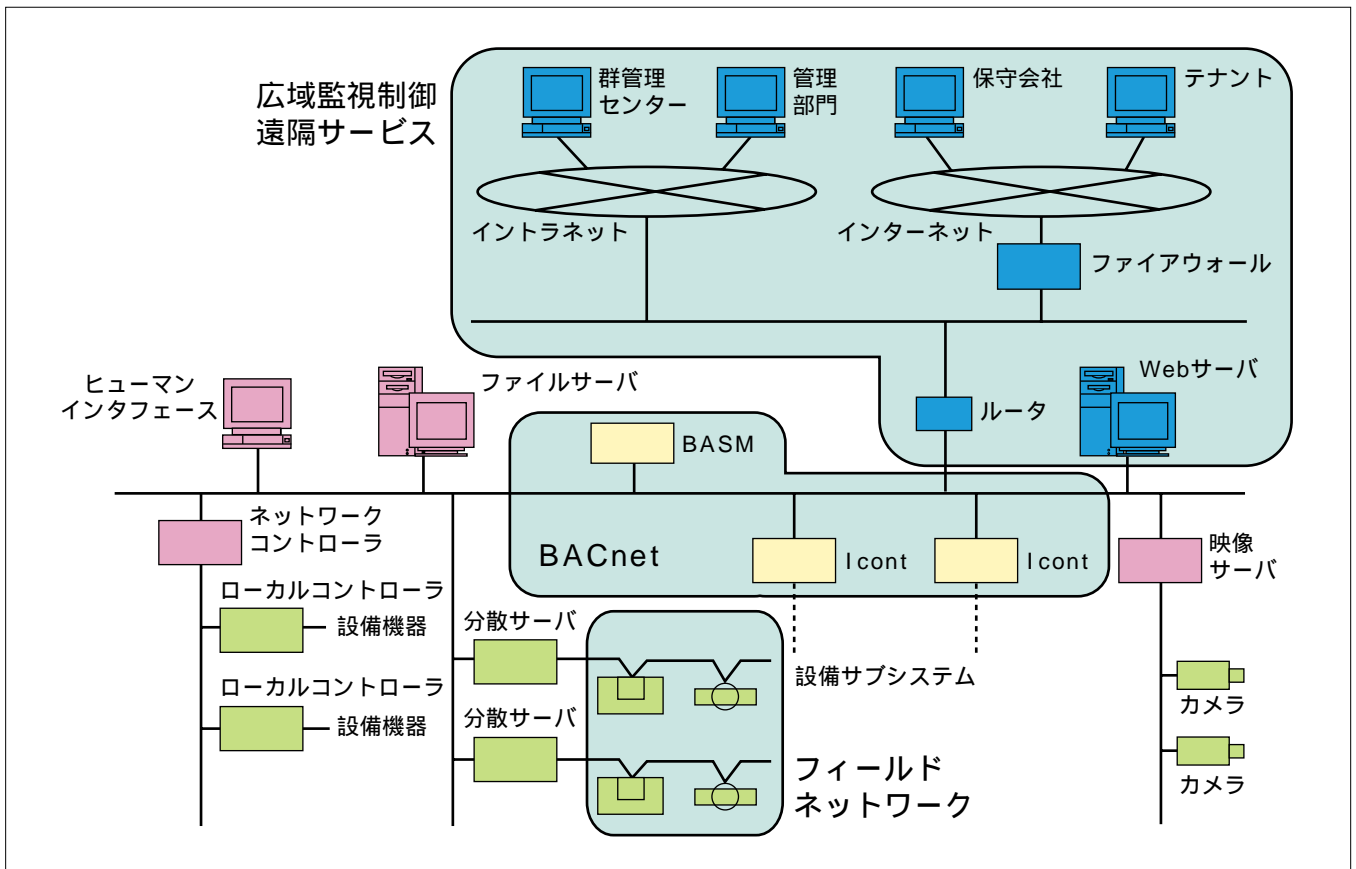
ビル管理システム(Building Automation System : BAS)は、単なる設備監視制御だけでなく、快適性・安全性を保ちながら運営管理コストやエネルギー消費などを抑え、効率的なビル運営管理を実現できることが求められている。また、システムのオープン化への要求も強く、BACnet^(注)やフィールドネットワークへの対応が求められている。“ MELBAS - ADシリーズ ”は“ ビル設備の監視制御 ”機能に“ ビル運営管理支援のための情報処理 ”を行うビルマネジメントシステム(Building Management System : BMS)機能を

を融合した統合ビルオートメーションシステムであり、以下の機能充実を図った。

- (1) BACnet対応
- (2) フィールドネットワーク対応
- (3) ビルマネジメント機能
- (4) Web応用監視制御
- (5) μWebサーバ

今後の取組としては、地球的課題となっているCO₂削減対策として、IPネットワークを活用したビル群管理システムの構築による省エネルギー推進、エージェントの活用、電力供給サイドと需要サイドとしてのビル管理システムが連携した地域デマンドサイドマネジメントの開発を実施していく予定である。

(注)“ BACnet ”は、米国冷暖房空調工業会の登録商標である。



三菱統合ビルオートメーションシステム“ MELBAS - ADシリーズ ”

MELBAS - ADシリーズは、BACnet対応、フィールドネット対応、ビルマネジメント機能、インターネット/イントラネット応用機能を強化し、ビル設備の監視制御にビル運営管理支援のための情報処理機能を融合した統合ビルオートメーションシステムである。